

東京都立足立新田高等学校（1年目）

【校長】 小高 潤子
【生徒数】 774名
【学級数】 20学級



次の取組へ

【課題・改善】

- 持久走において、全学年男女とも東京都平均を下回っている。例年、持久走の授業に苦手意識を持つ生徒が多く、3学期の持久走授業とロードレース大会へ向けた事前準備を充実させ、持久力と挑戦意欲の向上を目指す。
- 保健体育、学系列科目（スポーツ健康系）授業の興味・関心を引き出す教材の工夫や学習意欲（挑戦意欲）を向上させるような授業展開を今後、推進する。

- 目標**
- ①50m走、持久走、立幅跳のTスコアが都平均以上
 - ②ロードレース大会、持久走の授業満足度と目標達成率80%以上
 - ③運動に対する生徒の目標達成率、体育授業への満足度の伸長

【実態・課題】

- 体力テストの結果から、男女ともどの学年においても持久力が低い傾向にある。2月のロードレース大会へ向けて、持久走への興味・関心と記録向上への挑戦意欲を高める。一方、男子の立幅跳Tスコアは都平均以上で女子は平均以下である。
- 運動・スポーツへの興味・関心や運動習慣の二極化が見られる。
- 学系列科目「スポーツ健康系(2,3年)」選択率(50%)
運動部の加入率(50%)

【成果】

- 全学年の男子において、握力・上体起こし、立ち幅跳び、ハンドボール投げの値が東京都平均値を超えた。
- 1年生、3年生の男女において、著しく50m走の値が東京都平均値を超えた。(本校Tスコア53.4)
- 保健体育、スポーツ健康系の授業満足度も約65%と概ね良い数値結果となった。
(学校評価アンケート12月実施)

※その他、成果と結果を検証していき、目標の上方修正をしていく。

【取組】

研究主題「体力の向上と運動意欲の向上」

- 学系列科目の充実
「スポーツ健康系」学系の授業の一層の充実
市民講師による実践的な授業
科目「調べるスポーツ」の新設
- 市民講師による講演会と講習会（予定）
本校の市民講師による講演会と実技講習会の実施
(3月に実施予定)
- 定期的な体力テストとアンケート実施
6月の体力テストの結果を基に、主題に即した項目種目の値向上と一人1台端末を活用した運動に関するアンケートの実施

【取組（詳細）】（写真の枚数は自由）

●学系列科目の充実

本校は2年次より学系列選択制を取り入れている。「スポーツ・健康系」の学系を設置しており、興味・関心に応じた科目を設置している。特に、市民講師によるスポーツトレーナーと福祉レクリエーションは専門資格を有する指導者より指導を受けられる講座である。

ー主な設置科目ー

屋外競技、屋内競技、陸上競技、トレーニング実践、スポーツトレーナー
福祉レクリエーション、もっと知ろう健康とスポーツ

また次年度より、体育・健康教育推進校の指定を受けたことを踏まえて、「調べるスポーツ」を追加講座として設置し、体育・健康に関する知的理解を深められるようにした。



スポーツトレーナーの授業の様子
(テーピング実践)

福祉レクリエーションの授業の様子

●市民講師による講演と講習会

本校の市民講師による講演会と実技講習会の実施（3月に実施予定）
2月のロードレース大会を見据えて、持久力、体力の向上を中心に講演・実技講習の予定

●定期的な体力テストとアンケート実施

6月の体力テストの結果を基に、研究主題に即した項目の種目の値向上のための学習指導の工夫と定期的な体力テストの実施。結果を一人1台端末等を用いて定点観察するとともに、運動に関するアンケートも併せて行い、生徒の体力向上と運動意欲の変化を比較していく。